

- 1 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 2 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 3 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 4 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 5 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
- 6 酸素を使って養分を分解し、生きるためのエネルギーを取り出すはたらきを何という？
- 7 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 8 肝臓が血液中の糖を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
- 9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 10 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 11 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 12 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 13 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 14 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 15 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 16 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 17 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 18 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 19 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 20 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 21 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		<u>デンプン</u>	☐
2	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		<u>運動神経</u>	☐
3	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		<u>毛細血管</u>	☐
4	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		<u>末梢神経</u>	☐
5	消化された脂肪分は脂肪酸とモノグリセリドに分解されますが、これらは小腸の柔毛にある専用の管である <u>リンパ管</u> へと吸収されます。		<u>リンパ管</u>	☐
6			<u>呼吸</u>	☐
7	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 <u>アミノ酸</u> にまで分解されます。		<u>アミノ酸</u>	☐
8	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 <u>グリコーゲン</u> 」に合成して貯蔵します。		<u>グリコーゲン</u>	☐
9	これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 <u>反射</u> と呼ばれます。		<u>反射</u>	☐
10	ベネジクト液に含まれる硫酸銅が、還元糖の働きによって酸化銅(I)へと還元されると、特有の色である <u>赤褐色</u> の沈殿が生じます。		<u>赤褐色</u>	☐
11	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて <u>細胞</u> という基本単位から成り立っています。		<u>細胞</u>	☐
12	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		<u>酸素</u>	☐
13	<u>肝臓</u> は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。		<u>肝臓</u>	☐
14	<u>クロロフィル</u> は、植物が光のエネルギーを効率的にキャッチするための特殊な色素です。		<u>クロロフィル</u>	☐
15	<u>アミラーゼ</u> は、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		<u>アミラーゼ</u>	☐
16	この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		<u>麦芽糖</u>	☐
17	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という働きをします。		<u>収縮</u>	☐
18	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
19	<u>腎臓</u> は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。		<u>腎臓</u>	☐
20	<u>ベネジクト液</u> は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		<u>ベネジクト液</u>	☐
21	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に <u>ブドウ糖</u> になります。		<u>ブドウ糖</u>	☐

言えなかった用語ノート